



2023年4月14日

各位

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ

再生可能エネルギー由来のCO2フリー電力の導入について

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ（社長：殖栗 道郎）は、2023年4月より、株式会社 第四北越銀行（頭取：殖栗 道郎）ほかグループ会社が入居する下記11拠点で、東北電力 株式会社（取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎）が提供する、再生可能エネルギー由来のCO2フリー電力「よりそう、再エネ電気」^{※1}を導入しましたのでお知らせいたします。

当社グループは、「第四北越フィナンシャルグループ サステナビリティ基本方針」のもと、脱炭素社会の実現に向けて当社グループのCO2排出量を2030年度までに2013年度比65%削減する目標を設定し、2050年度までにカーボンニュートラル^{※2}を実現することを宣言しております。本件は、その取り組みの一環として再生可能エネルギー由来の電力を当社グループの拠点へ導入することで、電力使用によるCO2排出量の削減を図るものです。

当社は、今後も県内最大の金融・情報サービスグループとして、グループ一体となって自社グループのCO2排出量削減に向けた取り組みを加速させるとともに、お客さまのCO2排出量削減に向けた取り組みをご支援し、地域の脱炭素社会の実現に向けて取り組んでまいります。

記

【導入の概要】

CO2排出量（Scope1、2 ^{※3} ） 削減見込み	年間2,789t （当社グループの2013年度CO2排出量の17.2%相当）
導入拠点	第四北越銀行本店、鑑事務センター、三島事務センター、文書保管センター、新潟研修センター、だいしほくえつ新堀ビル、北越東ビル、新潟駅南支店、三条支店、柏崎支店、高田営業部

※1 東北電力株式会社のサービスエリア内（東北6県・新潟県）に所在する水力発電所などから供給される再生可能エネルギー由来の電力（CO2フリー電力）

※2 CO2の「排出量」から、植林や森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質ゼロにすること

※3 Scope1：自社の燃料使用に伴う直接排出

Scope2：他社から供給されたエネルギーの使用に伴う間接排出

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 第四北越銀行

総務部／渡邊、和泉

電話 (025) 222-4111 (内線 5346、5342)